

平成 31 年度・第 4 回定例理事会議事録

1. 招集年月日 令和元年 10 月 30 日（水）
2. 開催日時 令和元年 11 月 21 日（木）午後 2 時 00 分
3. 開催場所 東北遊技機商業協同組合事務局会議室
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法
 理事の数 12 名 内出席理事 10 名（議場に出席）
 監事の数 2 名 内出席監事 2 名（議場に出席）
5. 出席理事の氏名
 高橋一則 柳 漢成 桜井 真 永山恵治 伊藤樹里
 跡治志郎 田代史孝 田苗幸治 橘 明 柏木信耶
6. 出席監事の氏名
 門田祐也 柳 成浩
7. 議長の氏名
 理事長 高橋一則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
 該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

第 1 号議案 経常利益（10 月分）に関する件〈報告事項〉

事務局より下記のとおり、令和元年 10 月末現在の検定書類・確認証紙の発給状況及び経営状況について、詳細に説明がなされた。

1 検定書類、確認証紙の発給状況

区 分	検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	4,072	0	4,072	5,866	0	5,866
前年同月	3,391	0	3,391	4,694	0	4,694
増減率	20.1%	-	20.1%	25.0%	-	25.0%
年度累積	26,457	0	26,457	38,737	0	38,737
前年同期累積	25,761	0	25,761	36,283	0	36,283
増減率	2.7%	-	2.7%	6.8%	-	6.8%

2 経営状況

○ 10月単月の営業損益

a 営業損益 p5					
売上総利益	14,544,709				
		販売費及び一般管理費	10,412,426		4,132,283
b 営業外損益等 p6					
営業外収益	528,424	営業外費用			
貸倒引当金戻入		特別損失			
		法事税、住民税、事業税	0		528,424
当月純利益(a+b)	15,073,133	-	10,412,426		4,660,707

○ 10月末現在の当期純利益(累計)

a営業損益 p5				
売上総利益	99,170,820			
		販売費及び一般管理費	80,882,106	18,288,714
前年同月	79,367,719		95,052,773	-15,685,054
差し引き	19,803,101		-14,170,667	33,973,768
増減率	25.0%		-14.9%	16.6%
b営業外損益等 p6				
営業外収益	3,456,946			
		営業外費用	0	
貸倒引当金戻入		特別損失		
		法人税、住民税及び事業税	918	
				3,456,028
当期純利益(a+b)	102,627,766	-	80,883,024	21,744,742
			前年同月	1,089,770
			差し引き	20,654,972
			増減率	1895.4%

第2号議案 各種会議等開催結果に関する件<報告事項>

1 11月13日開催、全商協・第6回定例理事会

高橋理事長より、次のとおり報告がなされた。

(1) 機械流通委員会に関する報告について

① 新QRシステムについて

11月20日九州遊商が運用開始したことに伴い、全地区遊商で運用が開始された。運用上の大きな問題は無く、使い勝手について今後委員会で検討して行く。

② 管理遊技機について

全商協で必要となるシステム改修の概算の開発期間と費用について、QRシステムが3ヶ月で約100万円、機歴管理システムが5ヶ月で約400万円の見積もりであることを日工組側に伝えた。

(2) 社会貢献委員会に関する報告について

11月10日にオレンジリボン市民集会在開催され、全商協を含め約500人が参加し、無事終了したことに謝辞。

(3) 2019年9月の会計報告について

10月の収益合計が32,358千円、費用合計が49,996千円、差し引き収支額は-17,638千円(赤字)であったが、赤字の原因は機構負担金2800万円があったためである。また、累計収支額は-4,849千円(赤字)の状況であること等の報告がなされた。

(4) 11月11日開催、遊技産業健全化推進機構臨時社員総会について

① 社員団体の経費負担について

2019年度の社員経費負担合計額3億9,991万4千624円が異議なく承認された。また、今年度の上半期は1億7千600万円の経費がかかり、予算額より500万円減額になり、下半期は2億8千800万円の経費がかかる見込みで、年間で当初予算より約1千万円減額になる見込みである。なお、来年2020年度の事業予算は、

より一層の削減節約に努めることで3億7千500万円に収まる見込みで、社員団体に負担いただく金額は3億500万円を予定しており、今年度との差額2千万円は余剰金を取り崩して推進機構で負担するとの報告があった。

② 2019年度上半期の検査部活動について

2019年度上半期の立入検査については、検査ホール数合計が1,530店舗、検査台数合計が10,653台で、検査ホール数年間目標の1,500店舗を達成した。その他、上半期の助成事業の検査については、32団体で2,410店舗に立入調査を行い、検査台数は19,057台であった。また、8月末で3,500万円の助成金をお支払いしたことへの報告があった。

③ 依存防止対策調査の推進状況について

延期されていた依存防止対策調査について、8月30日に21世紀会で承認され、警察庁へ確認を行い、10月1日に調査項目が確定した。これに伴い、10月1日より各ホールの管理者あてに調査に伴う依存防止セットを送付し、その中に調査の承諾書を同封した。調査は来年1月からする予定で、承諾書の提出があったホールのみを行う予定である。

(5) 全機連における推進機構負担金に関する4団体の事前打ち合わせについて

来年度の推進機構負担金の事前打ち合わせを行い、設置台数比率の負担割合にする方向で進んでいる。設置台数比率は、パチンコ69%、パチスロ31%で、それぞれ日工組と全商協、日電協と回胴遊商が協議し負担額を割り振ることになる。今年、全商協は年間約5,500万円負担しているが、この比率で算出すると約800から900万円減額になる予定である。今後話を詰めていくことになる。

(6) 11月11日開催、パチンコ・パチスロ21世紀会について

① 依存防止対策に係る実施規定の制定について

パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱の修正案と、パチンコ依存問題対策基本要綱案が各団体に諮られ、異議なく承認された。

承認された二つの要綱案は、警察庁への確認を行った後、正式に確定される。

② 2020年度パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム実行委員会の組織編制について

2020年度も5月14日から20日が「ギャンブル等依存症問題啓発週間」と決められており、依存問題フォーラムを開催する予定であるが、今年度と同様に企画運営を実行委員会形式で実施したいとの提案があり、異議なく承認された。

(7) 11月13日開催、日工組との定期連絡会議結果について

① 全商協側から、各地区の中古流通の実績報告をした後、各販社の遊技機とフォークリフトの保管調査結果を報告した。日工組側からは、ホールからの預かりはホールと相談しながら、期限切れの遊技機を早めに処分にまわして貰いたいとの要請があった。

② 中村副会長から、リサイクル協会に加盟している処理業者の実態調査が出来て

おらず、何かあってからでは遅いので、協会の網掛けがきちんとできるような形にさせていただきたいことと、全機連のお知らせペーパーについて、手形等のものがないとお知らせが出せない現状のため、割賦販売等で被害を被っているホールのお知らせが出来ない状況なので、何か改善が出来ないか全機連で話し合いが持てるようにして欲しいことの要望を出した。(なお、本理事会で、中村副会長を当該お知らせに関する対外折衝の全商協担当者とする事が承認された。)

(8) 業界紙の年始名刺広告について

業界 12 社中、全商協の 30 周年記念誌発刊に協力しなかった 2 社には、年始の名刺広告を掲載しないことが了承された。

(9) 全商協の年末年始休業の日程について

12 月 28 日から 1 月 5 日まで年末年始休業にすることとした。

(10) 次回理事会開催日について

次回定例理事会を、12 月 11 日 15 時 30 分から開催するものとした。

2 11 月 20 日開催、東北遊商・第 4 回機械流通委員会

(ホームページ掲載につき省略)

第 3 号議案 中古遊技機売買契約書の販売に関する件<審議事項>

11 月 20 日開催、東北遊商・第 4 回機械流通委員会で審議決定された、中古遊技機売買契約書の販売に関する取決め事項「中古遊技機売買契約書は中古遊技機の流通取扱い権限を有する販社に限定して販売する。」について、本理事会に諮られ、異議なく承認された。

第 4 号議案 臨時総会模擬進行に関する件<確認事項>

「臨時総会進行要領」により、平成 31 年度臨時総会の模擬進行を実施した。

第 5 号議案 その他

1 フェイム誌への年賀広報等の掲載について<審議事項>

ほくとう通信社代表・友道氏より、フェイム誌新春号に対する役員年賀名刺広告及び組合年賀広告掲載についての詳細説明と掲載案内があり、審議した結果、役員年賀名刺広告を 4 コマ 50,000 円(税別)、組合年賀広告を 4 頁 740,000 円(税別)で掲載することが了承された。

2 災害見舞金に対する礼状について<報告事項>

台風 19 号に関連する被災組合員へ送った見舞金に対する礼状が届き、事務局より内容が報告された。

3 各地区遊商からの「組合運営に関わる課題等」の提案内容について〈報告事項〉

事務局より、全商協から「組合運営に関わる課題等」に関するPT会議への各地区遊商からの議題提案が送られてきた旨の報告があった。

主な提案内容は次のとおりである。

- (1) 組合員資格の譲渡における対応について
- (2) 組合員販社が他団体へ加入する際、遊技機の販売実績の証明について
- (3) 代表者変更申請があった場合の対応について
- (4) 今後増えるであろう、遊技機の廃棄処理について
- (5) 遊技機取扱主任者の副業について
- (6) 取扱主任者の業務負担軽減について
- (7) 組合員販社資本にホール関係の会社が入ってきた場合の対応について

4 他団体新年会等の出席者の人選について〈審議事項〉

明年の他団体新年会等への出席者について、下表のとおり了承された。

No.	団体行事名	開催日	出席者
1	日遊協新年祝賀会	1月10日(金)	理事長
2	同友会役員新年会	未定	理事長
3	回胴東北新年懇親会	1月24日(金)	理事長
4	日工組全商協合同役員祝賀会	1月27日(月)	理事長・専務
5	PS産業賀詞交歓会	1月28日(火)	理事長・専務
6	宮城県遊協・新年懇親会	1月30日(木)	五役・顧問・局長
7	山形県遊協・新年会	2月4日(火)	理事長・顧問
8	福島県遊連・新年会	2月6日(木)	理事長・杉本専務

5 組合事務局の年末年始休業日程について〈審議事項〉

今期の組合事務局の年末年始休業は、令和元年12月28日(土)から明年1月5日(日)までとすることが了承された。

6 次回理事会開催日程について〈審議事項〉

次回理事会を明年1月17日(金)に開催する予定とされた。

7 オーナー研修会について〈審議事項〉

組合員オーナー研修会を開催するものとし、明年2月21日(金)を予定し、準備を進めることが了承された。

8 事務局職員の冬季賞与について〈審議事項〉

今期の事務局職員に対する冬季賞与は、12月10日に支給することが了承された。

以上をもって、午後 5 時 10 分、理事会を終了した。